旭川市立愛宕中学校　学校だより
清新愛宕
NO.6　令和８年10月号

「季節の移り変わりとともに後期の教育活動が始まります」

校長　佐　藤　孝　俊

秋も深まり、ふと木々を見ると紅葉が鮮やかに彩られ、四季の美しさを感じています。各ご家庭でも庭の後片付けやタイヤ交換など冬に向けての準備が進んでいることと思います。

さて、１０月から学校も後期の教育活動へと移行します。今までは、３年生を中心として、「世界一優しい愛宕中学校」という合言葉の下、学校行事や生徒会活動、部活動で活躍を残しました。１・２年生はその活動を見て、憧れや自分を鼓舞する活力として共に過ごしてきました。これからは、主に２年生がその先導役とリーダー役を引き継ぎ、学校生活の向上を目指した活動を行っていきます。

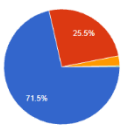
先日の生徒総会では、新生徒会長の挨拶に始まり、各委員会の委員長となった２年生の生徒が、活動方針の提案や質疑応答を堂々と行うなど、リーダーとしての資質が育ってきたと感じました。

３年生の後期は、進路実現を目指す日々を送ります。不安や焦燥感などいろいろな心の変化がありますが、その後ろ姿が今いる後輩の道標となることを忘れずに、これまでに培った自己効力感を武器に、自分自身をブラッシュアップし、仲間と共に励まし合いながら乗り越えてほしいと思います。

そして、どの学年においても、中学生としての自覚と個人の成長が求められます。報道によるとオーストラリアやヨーロッパでは、若い年代のＳＮＳ利用に関して、いじめや誹謗中傷、依存などの防止のため年齢制限を設けることなどが話題となっています。ご家庭においては、スマホの利用時間を振り返り、生活リズムの安定と自分で学習課題を考える時間の確保など、これからを見据えた習慣づくりに引き続きご協力いただければ幸いです。また、11月中旬から始まる３年生の三者懇談、11月下旬から行われる１・２年生の保護者懇談では、子どもたちの意志決定と今後に向けての見通しの共有をお願いします。

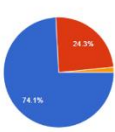
最後に、学校祭の生徒アンケートの結果を掲載します。「自分が思いっきり楽しむために頑張る」、「目標達成に向けて課題を共有し、他者と協力して困難を克服する」、「諦めずやり遂げた」といった記述が多数の生徒から寄せられ、目指す生徒の姿の実現が図られていました。

１．学校祭の取組の中で、自分が満足できる活動や発表を行うことができた



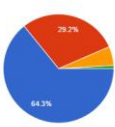


２．合唱練習や学年企画の取組の中で、仲間の意見を聞き、より良い方法を考えるなど、互いに理解を深め、高め合うことができた





３．合唱練習や学年企画の取組の中で、仲間から褒められたり・励まされたり、または、仲間を褒めたり、励ましたりすることができた





４．合唱練習や学年企画の取組で、自分や学級・学年の目標達成に向けて前向きに活動し、やり遂げることができた





１１月の主な予定

１１月　３日（火）　文化の日
１１月　４日（水）　３年進路説明会
１１月１１日（水）　全学年学力テスト（３年総合Ｂ）
１１月１６日（月）～２４日（火）
　３年三者面談
１１月１８日（水）～１９日（木）
　２学期期末テスト（１・２年）
１１月２３日（月）　勤労感謝の日
１１月３０日（月）～１２月４日（金）
　１・２年保護者懇談